

研究タイトル：

文献資料にもとづく前近代地域史研究



氏名： 田中聡 / TANAKA Satoshi E-mail: stanaka@nagaoka-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 修士(文学)

所属学会・協会： 新潟史学会

キーワード： 荘園、武士、都市、越後、佐渡、歴史教育

 技術相談
 提供可能技術：

- ・中世から近世にかけての古文書の解読
- ・歴史資料の保存と活用

研究内容：

1. 研究内容

(1) 文献資料にもとづく前近代地域史研究

主な業績として、「南北朝・室町期における佐渡守護と本間氏」(『新潟史学』第 66 号、2011.10)、「佐渡への道、佐渡からの道」(中世都市研究会編『日本海交易と都市』山川出版社、2016.9)、『分水町史』(共著、2004.3・2005.3)、『弥彦村史事典』(共著、2009.3)、『知っておきたい新潟県の歴史』(編著、2010.2)などがあります。また、『越後文書宝翰集』(国指定重要文化財、新潟県立歴史博物館所蔵)の調査研究に参加し、研究成果は、「越後文書宝翰集 古文書学入門」(共著、2007.3)、「越後文書宝翰集 三浦和田氏文書I」(共著、2018.3)などに集約されています。

(2) 高専教育における歴史教育のあり方に関する研究

技術者教育のなかでの歴史教育の意義やあり方について、グローバル化の進展に注目しながら考えています。本校では、1年生の世界史、2年生の日本史、5年生の歴史学(選択)、専攻科の「地域産業と技術」や地域文化論(選択)を担当しています。

2. 地域の皆様へ

歴史講座などの講師経験があります。お役に立てそうな機会がありましたらお声掛け下さい。

- ・新潟文化財観賞会「室町時代の佐渡と京都」(2011)
- ・まちなかキャンパス長岡「親子で学ぼう！ 信濃川とながおかの歴史」(2012)
- ・まちなかキャンパス長岡「佐渡のこと、知っていますか」(2013)
- ・新潟県立文書館歴史講座「越後川中島ものがたり」(2014)
- ・まちなかキャンパス長岡「ここが変わった!! 日本史教科書」(2014)
- ・三条歴史研究会公開講座「三条の中世を語る」(2015)
- ・まちなかキャンパス長岡「歴史のなかの『地上の星』—戦国・上杉家編—」(2015)
- ・長岡市四郎丸地区福祉会講演会「開府 400 年を迎えて～長岡はなぜ長岡なのか～」(2017)
- ・新潟大学・佐渡市教育委員会連携協定事業シンポジウム「流人の来た道—順徳上皇から世阿弥まで—」(2017)

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	